

平成20年11月13日

倫理学受講者各位

共生システム理工学類
准教授 樋口 良之

授 業 内 課 題

提出期間：12月 1日（月）から12月5日（金）10：15まで

提出場所：教務支援グループ前のレポートボックス入れNo. 9（樋口）

なお、本課題により作成されるレポートは、シラバスに記載されている「評価方法」にある授業内課題20点に相当します。

1. 授業中に解説された個々の科学技術において、あなたが最も倫理を意識した事例を一つあげなさい。その事例の中に、どのような倫理（例えば、科学者の使命、技術者への要求、利用者のモラルなど）を、あなた、あるいは、講師は見出したのかを解説しなさい。

レポートでの解答では、まず、事例を明示します。次に、あなた、あるいは、講師が見出した内容を記述します。

2. 前問で回答した内容は、社会の動向、科学技術の進展などにより、どのように変容していくかを解説しなさい。

レポートでの解答では、まず、今後の社会や科学技術はどのような進展をとげるのかを記述します。次に、倫理（例えば、科学者の使命、技術者への要求、利用者のモラルなど）がどのように変容していくかを記述します。

なお、本課題と解答のためのレポートの書式例を

<http://www.hi-higuchi.com/lecture/ethics/>

に掲載します。なお、成績判定についての問い合わせのために、レポートについては、各自、複写を保管してください。

また、今後、適宜、受講生各位に理解しやすいように、課題の説明の一部に修正をすることもあります。課題内容自体に大きな変更はしませんので、安心して、解答の検討を進めてください。課題の説明に修正を加えた場合には、授業中にそのことを伝えます。また、<http://www.hi-higuchi.com/lecture/ethics/>にて、お知らせします。